

令和8年度 第3回こみっとフェスティバル実行委員会 会議の概要

日時 及び場所	令和8年9月16日（水）13:30～15:20 水戸市役所2階 市民協議会議室「こみっとルーム1・2」
参加者	団体：茨城県世界青少年コミュニケーションクラブ、茨城県ユニセフ協会、子育て支援 ビ・リーフ、NPO法人ちいきの学校、チャレンジみとネットワーク、聴覚障がい者就労 支援施設 工房ふくろう、水戸市環境保全会議、認定特定非営利活動法人 水戸こどもの 劇場、水戸ユネスコ協会、ゆにっとi 水戸市：増子、田中（事務局）
内 容 (要旨)	(1) 高校生ボランティア募集について 決定した事項については次のとおりである。 ・事前アンケート内、出展団体紹介 HP を見て興味を持った団体を選ぶ設問について。選ぶ団体数を「3つ以上」にすると、HP を見ずに全てにチェックを入れてしまう恐れがあるため、「3つ以内」に変更する。 (2) アンケート項目について 決定した事項については次のとおりである。 ・出展団体向けアンケートについて。高校生ボランティアとの関わり方についての設問は記述式での回答が難しいため、3つ程度の選択肢による選択制とし、また「その他」の選択肢を設けることで記述式にも対応できる形式に変更する。 (3) ステージ出展団体不足時の対応について ゲスト枠の選定基準及び候補についての主な意見は、次のとおりである。 ・高校の部活、大学のサークルなどの学校関係。若い世代や親世代にアプローチできる。 ・園児。親族の集客が期待できる。 ・ステージ間のつなぎとして、出展団体自らによる団体紹介タイムを設ける。 ・音楽系に偏っているため、ダンス、マジック、お笑い、大道芸、バルーンアートなど多様なジャンルを取り入れる。 ・朝鮮学校による踊りや楽器の演奏。 ・シンガーソングライターや歌手など、集客に繋がるゲスト。 (4) ステージ司会及びみとちゃん担当について 昨年に引き続き、ゆにっとiが担当することで決定した。 (5) ゆにっとi企画について 【景品について】 ・スタンプラリーの景品はゆにっとiが用意する。景品の内容については、お菓子や過去のこみっとフェスティバルの景品等を予定している。 ・各ブースの景品は基本的にゆにっとiがお菓子を用意する予定だが、団体が用意した景品を用いることも可能。詳細は各ブース責任者と団体とで協議し決定していく。 【広報について】 ・集客の目標人数を設定し、適切な広報手段を検討する。

【協力団体について】

- ・ふれフェス当日の参加は必須ではなく、企画監修のみの協力でも可能。
- ・広告物に協力団体の紹介を掲載する。

【SNS について】

- ・9 月中にアカウントを開設する。
- ・イベント紹介の投稿を検討しているため、団体のイベント情報を募集する。

(6)来年度の会場について

主な意見については、次のとおりである。

- ・過去に行っていたメインコートとイオンホールを併用する形式に戻す。
- ・水戸市民会館やぐら広場の場合、出展団体数の増枠や各ブーススペースの拡張ができるなどのメリットがある可能性がある。
- ・水戸市民会館やぐら広場は集客の不安があるが、SNS での発信など広報を工夫することでカバーできるのではないか。

以上